



社会福祉法人素樸会

障害者支援施設 大鰐療育センター



施設案内

施設概要

施設概要

■施設名	社会福祉法人素樸会
■所在地	〒038-0201 青森県南津軽郡大鰐町大字苦木字野尻170-1
■電話番号	0172-48-3134
■FAX番号	0172-48-4488
■代表者	理事長 櫻田 高
■設立年月日	昭和44年11月
■従業員数	39名(2017年4月1日現在)
■業務内容	1. 障害者支援施設 大鰐療育センター (施設入所支援 定員60名) (生活介護 定員70名) (自立訓練 定員10名) 2. 大鰐療育センター短期入所 (定員2名) 3. さくら荘 (共同生活援助 定員9名)

アクセスマップ

■JR長峰駅下車・徒歩20分





沿革

- | | |
|-----------|---|
| ■昭和45年4月 | 大鰐療育センター開所（定員30名） |
| ■昭和46年12月 | 増築工事完了（定員62名） |
| ■昭和57年4月 | 拡張工事完了（定員62名） |
| ■平成3年7月 | 自立訓練棟（はぐるま荘）竣工 |
| ■平成6年4月 | 通所部併設（定員4名） |
| ■平成8年4月 | グループホームさくら荘開設（定員4名） |
| ■平成11年11月 | 老朽化により大鰐療育センター移転、新園舎竣工 |
| ■平成12年2月 | ふれあいセンターあおぞら開設 |
| ■平成13年8月 | 高齢者生活訓練棟（ひまわりそう）竣工 |
| ■平成18年10月 | 大鰐療育センター短期入所及びさくら荘（共同生活援助）が新体系へ移行 |
| ■平成23年10月 | 大鰐療育センター新体系へ移行（施設入所支援定員60名、日中活動定員80名）
さくら荘の共同生活住居を追加（定員8名） |
| ■平成25年7月 | さくら荘一部改築（定員9名） |
| ■平成27年3月 | 就労移行支援を廃止。 |



法人の施設ご案内

豊かな自然を生かした支援の拠点

施設外観（正面玄関）

国道7号線から橋を渡り、苦木地区を通り坂を登りきると大鱈療育センターが見えます。
施設入所支援、その他の日中活動の拠点となっています。



自立訓練棟、高齢者生活訓練棟

自立訓練棟は、地域移行を目指して自立訓練を利用している利用者が生活訓練を実施しています。
高齢者生活訓練棟では、希望する利用者を対象に日帰りや宿泊問わず、より家庭的な空間での生活の体験や訓練を提供しています。



グループホームさくら荘外観

グループホームは苦木と大鱈にあり、それぞれ女子入居者用と男子入居者用になっています。
世話人ともども、定期的に交流を深めています。



全体写真

季節に応じてきれいな色彩を見せる裏山ではナメコ栽培を行っています。
その裏山から見た、施設の全体像です。



館内



正面玄関ホール

外来者を気持ちよくおもてなしいたします。



2階デイルーム

吹き抜けの中央棟が見渡せる素敵な空間です。



浴室

ゆったりと入浴できるよう配慮しています。
手すり付きで、高齢者でも安心です。
一般浴が困難な方には、特殊浴槽も用意しています。



食堂

食堂には250インチのスクリーンを準備し、映画やテレビなどを鑑賞しています。

サービス内容

ご利用いただけるサービス



施設入所支援及び短期入所

利用者の皆さんが、楽しく生きがいのある日常生活を送ることができるよう、個別支援計画に基づいた身体能力の保持や生活習慣の確立への支援や介助、また活動の機会を提供しています。

営業日と時間

- ・月曜日から金曜日 ⇒午前9時から午後5時まで。
- ・土日、祝日等 ⇒24時間。

全員がそろって食事の出来る食堂では、給食が提供されます。

生活介護

日中活動として、利用者の皆さんが日常生活や社会生活において、心身ともに安定した生活が営めるように介護等の支援をしています。

入浴・排泄及び食事等の介護や日常生活の支援、生産活動の機会や、生きがいにつながるような余暇活動等が出来るように支援しています。

身体能力、日常生活能力の維持・向上を目指し、健やかで安らぎのある生活を送ることが出来るように支援しています。

生産活動として、農作業や手工芸品作成などを実施しています。



自立訓練（生活訓練）

地域生活移行を目標に個別支援計画に基づき、社会生活に必要な知識や態度を養うため、一人ひとりに合った新たな挑戦や体験によって、自信を持てるよう必要に応じて計画の見直しを行い柔軟性のある支援を行っています。

掃除、洗濯、食事作り等の訓練をしながら、体力維持のために農作業も行っています。

上下記の日中事業共に

- 営業日一月曜日から金曜日●時間一午前9時から午後5時まで。

原木栽培しいたけ

日中活動の中心として、原木を利用したしいたけの栽培を行っています。

自然の香りが豊かな「木の子」です。

栄養剤など使用せず、阿闍羅山の地下水を利用して栽培したしいたけを是非ご賞味ください。

もちろん、放射能検査も実施済みです。



施設機能やその他の活動の紹介

生活の様子を中心に



シイタケ作業

職業訓練の他、体力維持の目的でシイタケ椀木の運搬をしています。



日中活動の合間に

ひまわり畑の前で写真撮影。
野菜の連作を避け、緑肥として鑑賞にもなるひまわりを作付けしています。



春の行事

弘前城桜まつり。
満開の桜と天守閣の前です。



千代紙人形作り

手先の器用な利用者は、このように手工芸品の作成を行って、銘店などに卸しています。



裂き織

伝統工芸である裂き織を利用者の手で行い、支援員が加工して製品に仕上げていきます。
鰯come等で販売中。



餅つき

毎年の恒例行事である、大鰯町登山囃子芸能保存会との交流会でのひとコマです。



バイキング

クリスマス会ではバイキング料理が登場。
あれもこれも、全部食べたい！



初体験の新幹線

日帰り旅行では、新青森駅から新幹線に乗り、八戸の八食センターで食事や買物を楽しみました。



そり遊び

天気の良い日は、こんな遊びも登場！



情緒たっぷり

寒い寒いと言いながら作ったミニかまくら。
夕方にはローソクでライトアップ。



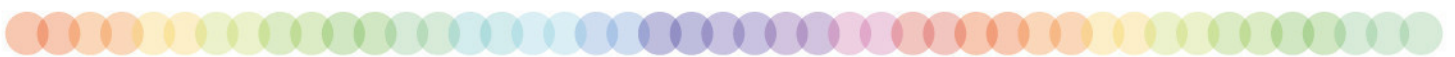
誕生日希望食

給食では、毎年自分の誕生日に希望するメニューを準備してくれます。
ボリューム満点で全部食べきれず、ケーキは後で…。



特殊浴槽

一般浴槽での入浴が難しい利用者には特殊浴槽を準備しています。



社会福祉法人 素樸会

〒038-0201
青森県南津軽郡大鰐町大字苦木字野尻170-1

TEL:0172-48-3134

FAX:0172-48-4488

URL:<http://www.sobokukai.jp/>



こちらから携帯サイトをご覧になれます。

